

# 安保破棄ニュース

NO. 578 2025・7・15

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町9-6 2階  
TEL 06-6763-3833 FAX 06-6763-3836  
HP <http://www.anpo-osk.jp>  
E-mail [anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp](mailto:anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp)

## 現行「日米安保条約」発効65年

# 戦争の準備ではなく 平和の準備を！

～参議院選挙で政治を変えよう～

### 6月23日「節目の日」宣伝行動、大雨で中止に

現行の日米安保条約の発効した1960年6月23日、そして、本土決戦に備えての時間稼ぎのため、「国体護持」のための「捨て石」とされたことにより戦われていた「沖縄戦」の組織的な戦闘が終結したのが1945年6月23日とされているために、この日に行われている「節目の日」行動の一環として位置づけ予定していました。

また今回の宣伝は、6月5日に開催した近畿安保オンライン学習会「だいじょうぶ？防衛費、いったい何に使うの？」に続けて、7月20日投開票で行われる参議院選挙に向けて「戦争の準備ではなく、平和の準備を！」と訴え、政治を変えようという取り組みの一環として準備していましたが、残念ながら昼前に大阪市内に大雨警報が発令されたため中止となりました

### 安保の真実を一人でも多くの国民に

いま「アメリカ言いなり」に進められている大軍拡。今年度の防衛費予算8兆7,005億円は1秒当たり27万5,891円となり、若者たちの平均月収よりも多くの税金が、たった1秒間に使われているという、あまりにも理不尽な事実があります。

アメリカからFMS(有償軍事援助)により爆買いしている戦闘機F35Bは1機222億円と言われ、運用に係る経費を合わせると、予定する42機で2兆3,460億円かかります。

しかも、耐用飛行時間が8,000時間と言われていますので、わずか1時間の飛行に700万円を要することになります。

また、大きな問題でありながら、なかなか解決し



60年安保闘争時の東京・銀座のデモ行進＝1960年7月2日（「しんぶん赤旗」2015年8月14日より）

ない「裏金」につながり、政治を歪め「大企業優遇」の政治をつくり出している企業団体献金があります。

自民党「国民政治協会」への献金額と関連事業の受注額を見ると、防衛産業において、三菱重工など中央調達上位の10社だけでも、この間(2014年～2023年)に11兆1,364億円の受注をし、19億230万円もの金を自民党に献金しています。

このような、政権にとっては「不都合な安保の真実」を一人でも多くの国民に伝え、参議院選挙での政党・候補者選択につなげ、政治を変えるための投票に結び付けたいと思います。

本紙では、当日弁士としてスピーチの用意をしていただいた皆さんから、予定しておられたお話の要旨を伺いましたので、紹介します。

### ■ 大阪平和委員会 亀井さん



6月22日、アメリカのトランプ政権がイランのフォルドウにあるウラン濃縮施設など3カ所の核施設を攻撃した。この作戦はアメリカ自身が無法な先

制攻撃を実行したものに他ならず、「核の脅威を取り去る」などを理由にしたこのような先制攻撃は、国連憲章と国際法に違反し、断じて許されない。アメリカとイスラエルに対し、無法な攻撃を直ちに中止することを求める。

日本の石破政権に対しては、6月13日にイスラエルがイランへの先制攻撃を加えた際には、「到底許容できず、…強く非難する」と言っていたにもかかわらず、16日のG7首脳声明がイスラエルを支持し、イランを一方的に非難し「イスラエルには自国を守る権利がある」として容認したことに加わり、アメリカに対しては「イランの核兵器保有を阻止するという決意を示したものだ」と全面的に擁護するなど、ダブルスタンダードを改め、アメリカとイスラエルに攻撃を中止するように率先して働きかけることを強く求める。

## ■ 大阪AALA 粕谷さん



イスラエルの一連の暴挙とこれに加担するアメリカの軍事行動を強く非難し、直ちに攻撃をやめるように求めるとともに、イランにも自制を求める。

何があっても戦争は避けなければならない。破壊や殺戮からは、何も生まれない。

憎しみの連鎖は、さらなる殺戮と破壊の悪循環を増幅させていくだけだ。

戦争を起こさないためには、国々が協力し合う地域協力機構をつくり上げていくことが重要だ。その取り組みがアジアにある。

ASEANは、日米安保やNATOとは違い、軍事同盟や軍事機構ではない。

現実には東南アジアは、世界の中でも最も安定して発展を続ける地域となっている。

戦争は、直接戦闘に係わらない人々が一番の犠牲になる。

軍備は平和を守るものではなく、殺し合いの道具だ。軍隊や兵器で平和は守れない。

平和をつくり、守っていくのは国と国どうし、人と人との話し合いであり、信頼だ。

## ■ 大阪教職員組合 中川さん



アメリカのトランプ政権が日本に対してGDP比3.5%20兆円を超える防衛費を要求している。

今年度の防衛費予算は、他の分野の予算がどれも物価上昇率2.7%にも届かない伸び率しか示さない中、突出して9.5%の伸び率となり、既に8兆7000億円にも達している。

一方、学校予算、教職員の人件費や施設設備、子どもたちの教育に使われる文教費予算は、4兆4000億円弱。これでは、行き届いた教育ができない。

大阪では、万博に大きなお金が使われているが、行き着く先はカジノ。

お金の使い方が真逆ではないか。

人にお金を使うことで、大阪も日本も発展する。

防衛省が「こども防衛白書」というものを小学校や教育委員会に送りつけている。

行政の役割は、教育条件整備と支援のはず。

行政の教育への介入であり、間違っている。

## ■ 大阪民医連 村井さん



石破政権は2025年度において、防衛費を8兆7,000億円も予算化した。

しかし一方、社会保障分野においては、その大軍拡のための財源を確保するために社会保障費を削減し、世代間対立を煽っての給付削減、全世代の負担増という路線を継続し、全世代型社会保障改革に向けた「改革工程」の実行で大改悪を進めようとしている。

厚労省は、昨年末に開催した社会保障審議会医療部会において「2040年ころに向けた医療提供体制の総合的な改革に関する意見」をまとめ、来年の通常国会での法改正を目指しており、今年は高齢者数がピークを迎えるといわれる2040年に向けた「医療提供体制改革」の転換期となる。

経済界は、社会保障費の削減を、保険料の値上げ、医療費の一部負担金の増額や介護や福祉サービス利用料の値上げなど、自己責任・自助を前提とした改革によって行えと声高に叫んでいる。

しかし、社会保障の問題を解決するには、国の財政を、アメリカと一体となった防衛力強化や、財界優先という在り方から、平和・人権・国民のいのちとくらし優先に切り替えることが必要ではないか。

## 大阪・関西万博でのブルーインパルス 展示飛行計中止を求める申し入れ

ブルーインパルスと同型機が5月14日に愛知県犬山市の入鹿池に墜落したことを受け、安保破棄大阪実行委員会は、明るい民主大阪府政をつくる会が5月21日に万博協会と大阪府・市に提出された「万博の開幕から1か月、いのちと安全を守るための緊急要請書」に飛行中止を求める項目を書き入れていただきました。

ところが維新の会・万博協会は、ブルーインパルスを大阪・関西万博に再派遣することを防衛省に要請していました。

防衛省は、当初同型機T4全機の飛行を見合わせたものの、事故原因などの究明・説明を十分に行わないまま、機械の緊急点検や操縦士の教育訓練を行ったとして、早々と6月13日から飛行訓練を再開させ、6月24日には、この日にも要請を受けた中谷防衛相が7月12日、13日に再派遣する方向で最終調整していることが報道されました。

この報道を受けて、私たちは直ちに相談し、近畿2府4県の安保破棄実行委員会とふるさとをアメリカ軍に使わせない滋賀県連絡会、大阪平和委員会・原水爆禁止大阪府協議会・非核の政府を求める大阪の会の連名で防衛相に「展示飛行」の中止などを求める行動を起こすことを決定し、25日には「大阪・関西万博でのブルーインパルス展示飛行計画に抗議し、中止を求める申し入れ書」を作成して、近畿中部防衛局に通告して「申し入れ書」の手交を受けるための場を設定することを要請しました。

7月2日に行った申し入れ行動では「申し入れ書」に基づき、重大な事故を繰り返し、多くの命を失わせているアクロバット飛行チーム「ブルーインパルス」を、しかも、とても自衛隊員の命さえも尊重しているとは思えない装備のT4型機を使用している「ブルーインパルス」を、こともあろうに「いのち輝く」を掲げる大阪・関西万博に派遣して、危険な「展示飛行」を行わせることなど、断じて許されるものではないということを伝え、「戦技研究」



近畿中部防衛局に申し入れ＝7月2日

のため、つまりは戦闘機のパイロットが戦争するための技術を磨くために、敢て危険な飛行訓練を行うことを模したアクロバット飛行を、何百万もの市民が暮らす大阪の街の上空で行うなど、あってはならないと、厳しく申し入れました。

2025年7月2日

防衛大臣 中谷 元 様

ふるさとをアメリカ軍に使わせない 滋賀県連絡会  
安保破棄滋賀県実行委員会  
安保破棄兵庫県実行委員会  
安保破棄京都実行委員会  
安保破棄諸要求貫徹大阪実行委員会  
大阪平和委員会  
原水爆禁止大阪府協議会  
非核の政府を求める大阪の会  
安保破棄奈良県実行委員会  
安保条約をなくし、平和と民主主義、生活  
向上をめざす和歌山県民会議

大阪・関西万博でのブルーインパルス展示飛行計画  
に抗議し、中止を求める申し入れ書

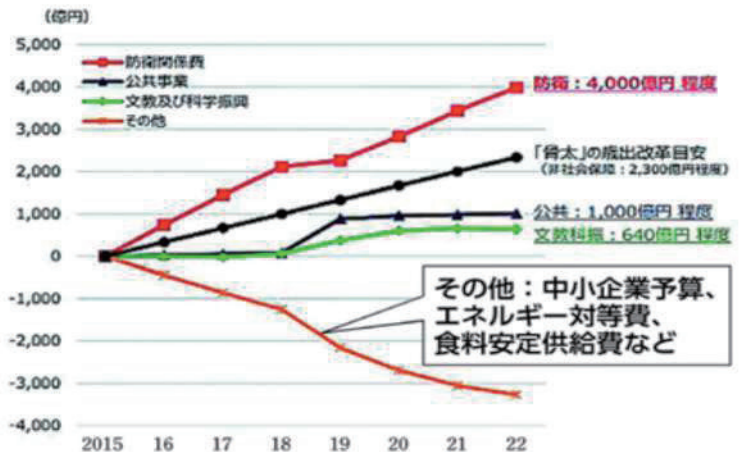
記

1. 大阪・関西万博でのブルーインパルス展示飛行計画を中止すること。
2. 事故の原因究明ならびに再発防止策を明らかにするまでは、T4型機すべての飛行・訓練を行わないこと。
3. ブルーインパルスの「展示飛行」を行わないこと。

## &lt;学習資料&gt;

自民党「国民政治協会」への献金額と  
関連事業の受注額

## 【防衛関係費と他の社会保障関係費の対前年度増減額の累計額】



## 沖縄戦から80年

## 沖縄全戦没者追悼式

## 玉城デニー知事の平和宣言

【しまくとぅば エッセンス】

沖縄戦の実相と教訓は、戦争体験者の証言と数々の研究の蓄積により実証され、受け継がれている。これこそが、私たち沖縄県民の平和を希求するところの原点となっている。沖縄戦の実相と教訓を、世代を超えて守り続けていくことは、今を生きている、私たちの使命であり、後の世代につなげていく「沖縄のこころ」である。先人達から受け継いできた「万国津梁」の精神をもつて、世界の恒久平和の実現に貢献する役割をこれからも真摯(しんし)に果たしていく。

## 《当面の日程》

## 7月

- 10日(木) 機関紙印刷発行作業&事務局会議  
10:00~ 大阪安保事務所
- 16日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00~  
大阪安保 4階会議室
- 23日(水) 大阪安保23定例宣伝行動 12:30~  
上六交差点 (大教祖担当)
- 24日(木) 近畿安保合同会議 13:30~  
大阪安保事務所

## 8月

- 4日(月) 原水禁世界大会 (~9日) 広島&長崎
- 13日(水) 機関紙印刷発行作業&事務局会議  
10:00~ 大阪安保事務所
- 20日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00~  
大阪安保 4階会議室
- 22日(金) 大阪安保23定例宣伝行動 17:30~  
玉造交差点 (共産党担当)

23日(土)~24日(日)

近畿安保・自衛隊基地視察行動(舞鶴)

30日(土)「オリेंट・シールドに反対する  
抗議集会」 滋賀県高島市

## 9月

- 11日(木) 機関紙印刷発行作業&事務局会議  
10:00~ 大阪安保事務所
- 17日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00~  
大阪安保 4階会議室
- 22日(月) 大阪安保23定例宣伝行動

